

十勝少年レフェリーOBOG チームについて

十勝少年サッカー連盟審判委員会

1. はじめに

ここ数年、各チームの保護者の高い意欲と、審判委員会の働きかけによって、お父さん審判、お母さん審判が非常に増えてきています。おそらく全道・全国に目を向けても、これほど保護者審判の活躍が目覚ましい地区は珍しいのではないのでしょうか。審判数が増えているだけでなく、より高いレベルを目指して審判技術の向上に励んでいる方も多く、3級昇級合格者が増えたり、フクハラ杯の決勝をレディースレフェリーチームが担当したりするなど、様々な場面での活躍が見られ、審判の面からも十勝の少年サッカー界の盛り上がりを感じます。

しかし、保護者という側面から、自分の子どもが小学校を卒業すると、一気に活躍の場がなくなってしまうという課題が近年浮上しました。せっかく少年カテゴリーで腕を磨き、3級を取得したり、安定したジャッジができるようになってきたりしていたにも関わらず、その力を発揮できずにいる人が多くいると聞きます。そこで、自分の子どもはいなくても少年カテゴリーで審判をしたいという方に活躍の場を提供するという意味で、「十勝少年レフェリーOBOG チーム」を発足しました。

2. 「十勝少年レフェリーOBOG チーム」の登録対象者

- 自分の子どもが卒業等で少年カテゴリーから離れたが、自分は少年カテゴリーでの審判活動を続けたいという意欲のある方（級は問いません）

3. OBOG チーム内の連絡体制

- メールによる連絡とします。割り当て等は添付ファイル（Word や Excel）となりますので、それらが閲覧可能なメール環境をご準備ください。

4. 審判を行うまでの大まかな流れ

- ①審判委員会担当者より、OBOG チームの皆さんに大会案内を配信
- ②参加を希望される方は、審判委員会担当者にその旨を返信
- ③組合せ・割り当て・会場・集合時刻等が確定次第、OBOG チームの皆さんに配信
- ④大会当日に審判業務に取り組む

5. 登録方法

- 申込み書を各チーム宛てにメールで送ります。また、少年連盟のホームページにもアップしますので、必要事項をご記入の上、担当まで送信してください。

6. その他

- 感染症対応ガイドラインに準じた活動となります。予め内容をご確認ください。

担当：審判委員会委員長 喜多翼 tsubasa_n1m1m1s3@yahoo.co.jp